

株式会社 カルテットコミュニケーションズ

事業紹介資料



Lisket  無限GAレポートメーカー

会社概要

会社名 株式会社カルテットコミュニケーションズ

設立 2011年8月

代表者 堤 大輔

社員数 単体:84名／グループ連結:93名(2024年12月時点)

拠点

【名古屋本社】〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦 2-4-15 ORE錦二丁目ビル 11階

【東京支社】〒107-0052
東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ14階

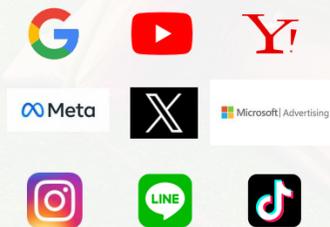
【大阪支社】〒530-0002
大阪府大阪市北区曽根崎新地1-13-22 御堂筋フロントタワー

【福岡支社】〒812-0016
福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目1-9 博多筑紫通りセンタービル 1階

事業内容

Web集客関連事業

- Web広告全般の運用代行
(Google、Yahoo!等リスティング広告、SNS広告)
- DX化支援(SalesForce導入)
- LINE公式アカウント構築・運用(MARKELINK)
- SEOコンサルティング



IT人材関連事業

- Webマーケター育成支援
- インドオフショア開発

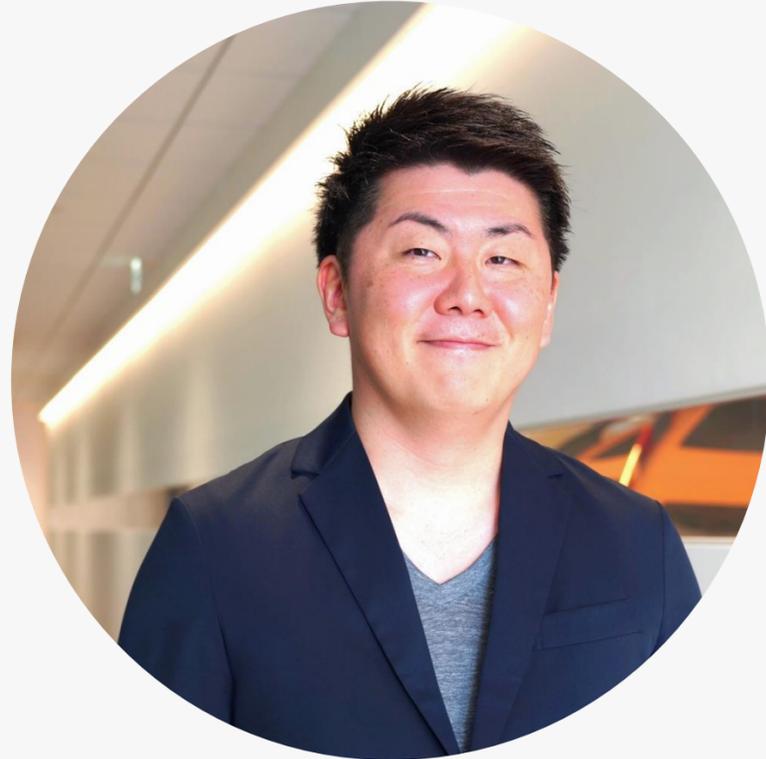
イマカラ

Web関連新規事業

- オンライン履歴書作成ツール

anata 無料
オンライン履歴書・職務経歴書作成ツール

経営陣



代表取締役 堤 大輔

静岡大学工学部卒業
インターネットがまだ普及していない中学生時代にパソコン通信で古着販売のビジネスを開始したのが商売の原点。大学在学中には音楽イベントの主催や地域のフリーペーパーの発行などを行なう。大学卒業後はミュージシャンとして活動。その後、株式会社フリーセル(現:ブランディングテクノロジー株式会社)にて営業職として従事、入社3ヶ月で新人MVP、全社MVPをダブル受賞。
その後26歳で取締役多田と当社を共同創業。



専務取締役 多田 芳教

静岡大学工学部卒業
2006年にトーテックアメニティ株式会社に入社。
ネットワークエンジニアとして地方自治体や大手企業に対してサービスを提供。KDDIへの出向を経て、代表取締役堤と当社を共同創業。運用者の案件保有数70件にもかかわらず平均残業時間14時間+パフォーマンスも安定という業界内でも類稀な効率で運用を行う広告運用部隊を構築し、現在は広告運用とDX事業を統括。ロジカルシンキング、ビジネス上のボトルネック発見が得意。



取締役CFO 岩井 暁典

名古屋大学法学部卒業
公認会計士資格保有
2007年に豊田自動織機に入社。
新規事業である3PLを提供する部門で営業職として従事。
2011年に公認会計士として監査法人トーマツに入社、上場企業の監査業務に従事。
2018年に当社CFOとして経営参画。

役員紹介



常勤監査役 進藤 剛

1986年に株式会社電通入社。
2005年に日本国際博覧会部門プロダクトマネジャーとして愛・地球博の開催に貢献。2006年に電通中部支社のデジタル部門の部長として、中部デジタル広告業界を牽引。2019年年日本国際博覧会室チーフ・ビジネス共創・プロデューサーとして大阪万博の準備を進める。



社外監査役 尾形 和哉

弁護士資格保有
2004年10月よりTMI総合法律事務所勤務、数々の案件を担当。
2012年3月に愛知県に移住し、TMI総合法律事務所名古屋事務所の立ち上げを牽引。
2014年1月にTMI総合法律事務所パートナー就任。



社外監査役 浅井 啓雄

公認会計士資格保有
2007年9月楽天株式会社に入社。
2012年2月有限責任あずさ監査法人にて、上場企業に対する監査業務等を行う。
2016年7月に独立し、複数の会社の社外役員等を務める。



社外取締役 村田 雅幸

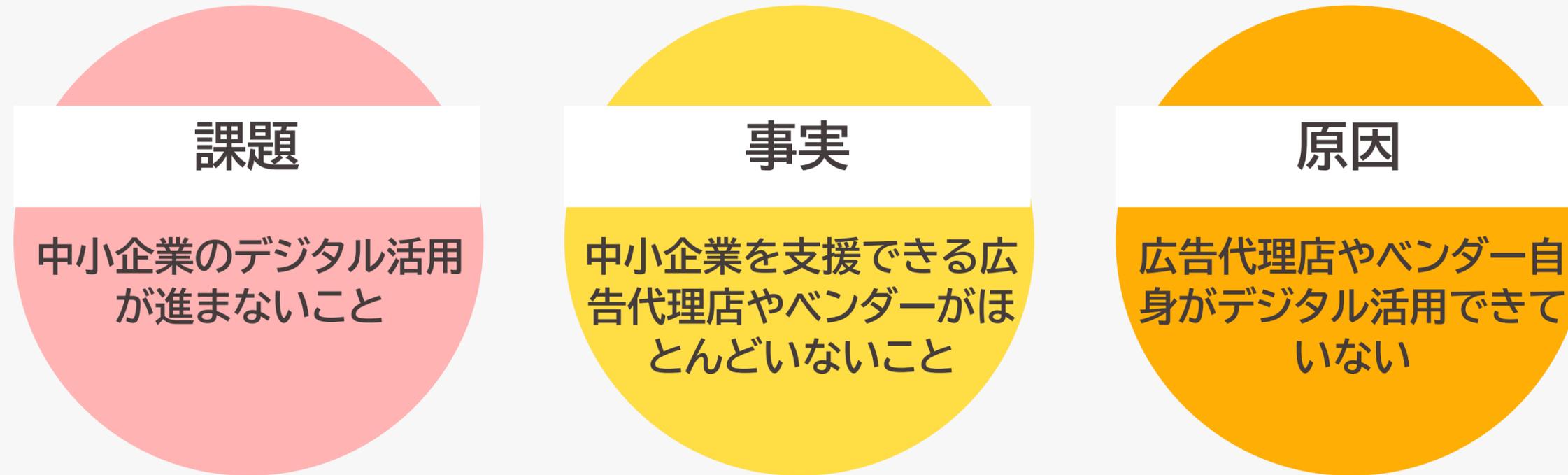
1991年に大阪証券取引所に入社。
2003年に執行役員に就任し、ナスダック撤退後のヘラクレス市場の立ち上げ責任者となる。
2013年より東京証券取引所の上場推進部門担当の執行役員に就任。
2018年に東証を退任。パブリックゲート合同会社を設立し、株式上場のプロデュースを行う。



社外取締役 桂 俊成

2013年に株式会社ベクトルに入社。
同年株式会社イニシャルに出向し、社長室にて新規事業参画や、IRの業務を兼任。2015年、株式会社アンティルに異動し、同年全社営業MVPを獲得。翌年も獲得し2年連続MVPになる。
20年、株式会社アンティル代表取締役に就任。
23年株式会社ベクトル執行役員に就任。

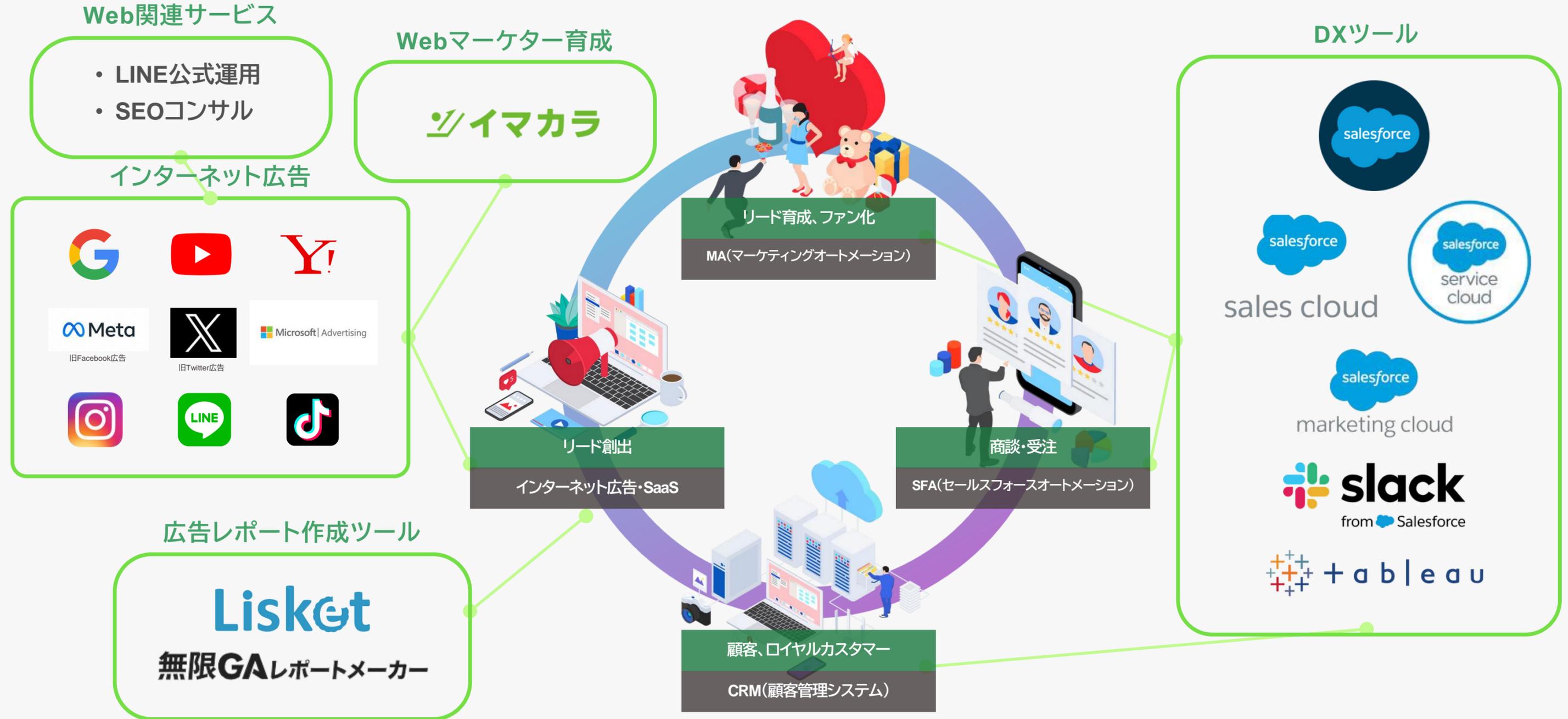
当社が解決する課題



当社は、「世界一効率的な企業になる」という経営ビジョンを掲げ
当社自身の効率化、パートナー企業の効率化を徹底的に追求し
中小企業を含めたすべての企業のデジタル活用の促進を目指しています

事業概要

リードの獲得、マーケター育成から顧客管理・CSまで、ビジネス運営に必要な一連の流れを、一気通貫で支援可能です。



当社のメイン事業の特徴

SMB領域のWeb集客支援企業として、 “日本最大級”の実績

Web集客領域
新規案件受注数
No1



Web集客領域
SMB顧客実績
4,200社以上
アカウント数6,500以上



Web集客領域
日本最大級の
パートナーネットワーク
1,400社以上



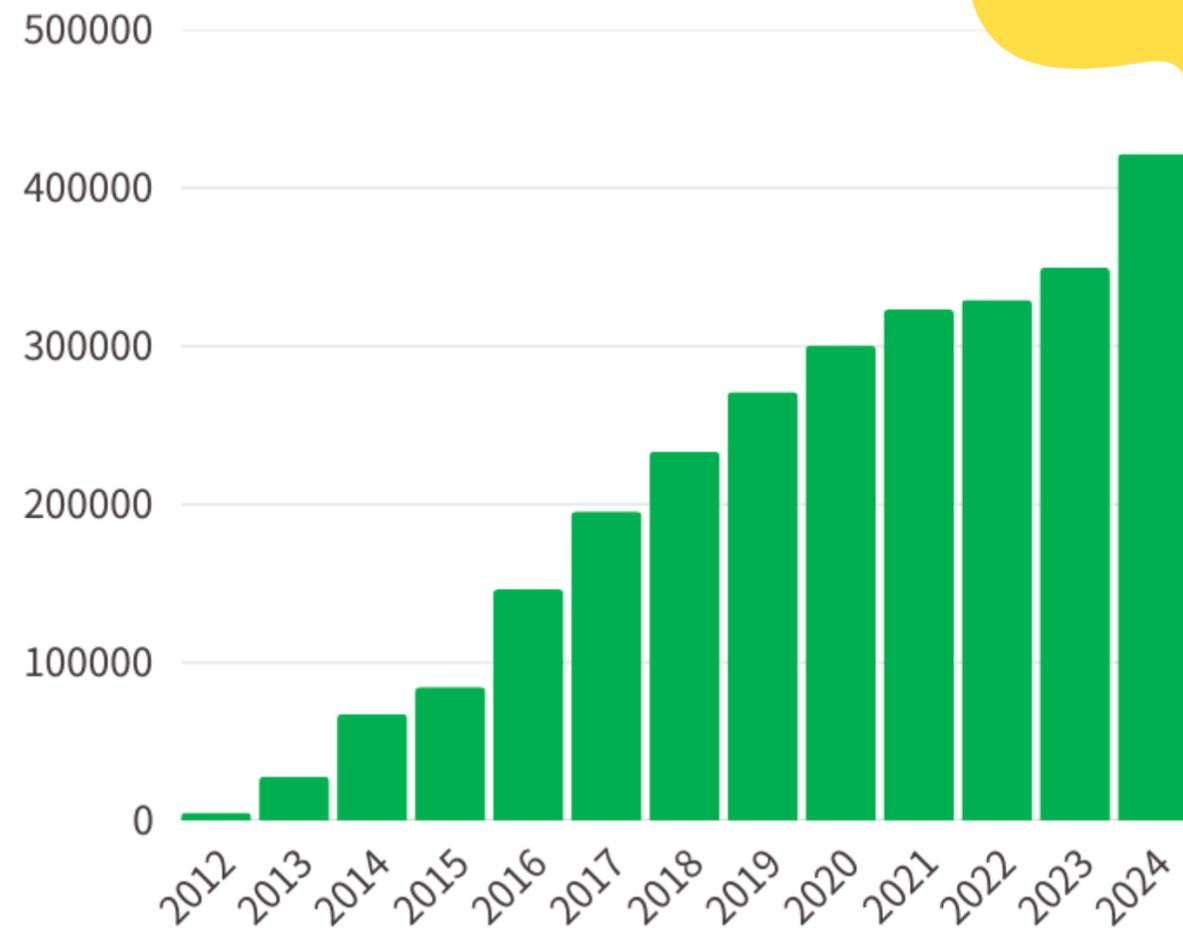
Web集客領域
自社開発の
レポーティングシステム
運用システムを保有



売上高・社員数の推移

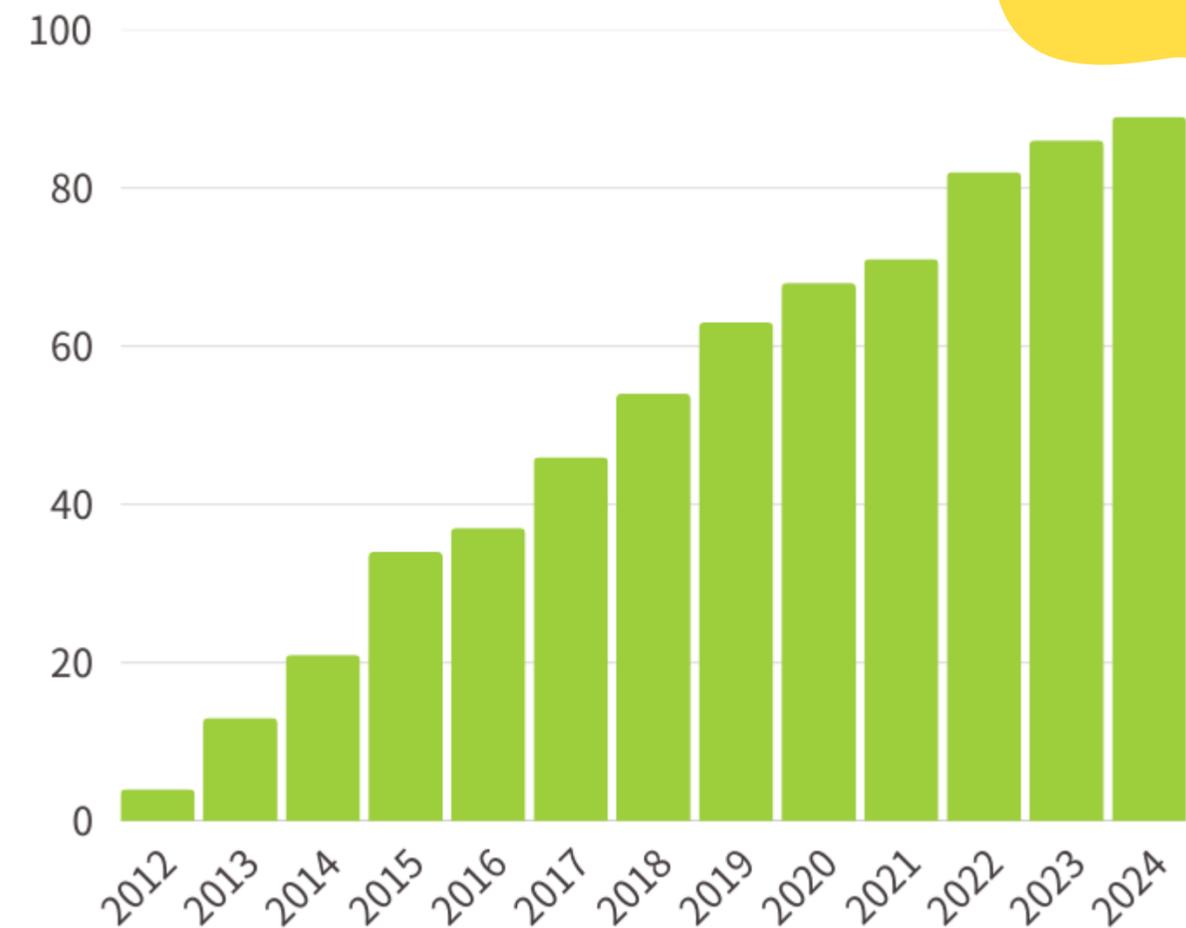
売上規模・従業員数いずれも設立以来伸長中です。

売上高/万円



約44億円

従業員数



84名

当社の実績

Google社が主催するPREMIER PARTNER AWARDS 2022にて「優れた職場環境」部門のファイナリストにノミネート、PREMIER PARTNER AWARDS 2023では、同部門のオブ・ザ・イヤーを受賞させていただきました。

Agency Excellence Awards 2024では5部門でファイナリストにノミネート、優れた職場環境部門にてオブ・ザ・イヤー連覇を達成。独自の教育システムや自社開発ツールによる効率化の結果、少ない残業で多数の案件を保有できる環境構築を評価いただいております。



戦略的パートナーシップ

総合PR会社ベクトルとの資本業務提携



当社は、2023年11月に株式会社ベクトルと業務・資本提携契約を締結しました。

株式会社ベクトルは、世界PR会社ランキングでアジアNo.1、世界第6位(2024年時点)の日本のPR会社であり、日本最大の株式市場であるプライムマーケットの上場企業でもあります。現在はインターネット広告事業で株式会社ベクトルと連携し、事業拡大を推進中です。その他、DX事業や新規事業でも同様に、互いのアセットを利用した提携を進めていきます。

MARKELINK社のグループジョイン



当社は、株式会社MARKELINKの発行済株式の一部を取得し、連結子会社化いたしました。

当社が得意とする中小規模の広告主に対してLINE公式アカウントの構築運用サービスを提供することで、広告による集客支援だけでなくLINE公式アカウントによる集客後のマーケティング活動の支援まで一気通貫でのサポートをより強化し展開してまいります。また、MARKELINKの創業者である堤 建拓氏は引き続きMARKELINKの発行済株式を所有し、当社とともにビジネス拡大を進めます。

インドビジネス

インドは2023年に人口が14億人を超え人口世界一の国となり、その平均年齢は約28歳とここ数十年で最もポテンシャルのある国の一つです。当社は2022年からインドビジネスの計画を始め、CEOやCFOが現在までに現地で情報収集をしインドビジネスを構築中です。現時点では豊富にあるインドのITエンジニアリソースを使ったオフショア開発を行っているのと、エンジニアを始め労働力が確実に足りなくなる日本において海外人材の活用を進めるためにインド人材の日本への紹介事業を準備しています。これにとどまらず、複数の事業を準備構想しています。



皆さまと情報交換したいこと

- インドについてビジネスを考えている方、興味のある方
- LINE公式アカウントのビジネスでの連携に興味がある方
- SalesforceやDXに興味がある方

Thank you